

ダイワ米国リート・プラス

(毎月分配型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし
(年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし

運用報告書(全体版)

毎月分配型	第94期 (決算日 2024年 3月26日)
	第95期 (決算日 2024年 4月26日)
	第96期 (決算日 2024年 5月27日)
	第97期 (決算日 2024年 6月26日)
	第98期 (決算日 2024年 7月26日)
第99期 (決算日 2024年 8月26日)	
年2回決算型	第17期 (決算日 2024年 8月26日)
(作成対象期間 2024年 2月27日～2024年 8月26日)	

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2016年 3月 1日～2026年 2月26日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3292>
<3293>
<5692>
<5693>

（毎月分配型）為替ヘッジあり

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
70期末 (2022年 3 月28日)	8,821	110	2.3	98.9	7,290
71期末 (2022年 4 月26日)	9,005	110	3.3	95.3	6,814
72期末 (2022年 5 月26日)	7,642	110	△ 13.9	98.0	5,391
73期末 (2022年 6 月27日)	7,189	110	△ 4.5	96.3	5,099
74期末 (2022年 7 月26日)	7,214	110	1.9	97.3	5,280
75期末 (2022年 8 月26日)	7,426	110	4.5	98.5	5,585
76期末 (2022年 9 月26日)	6,279	110	△ 14.0	103.6	4,762
77期末 (2022年10月26日)	5,800	110	△ 5.9	98.1	4,378
78期末 (2022年11月28日)	6,153	110	8.0	96.6	4,817
79期末 (2022年12月26日)	5,854	80	△ 3.6	97.9	4,625
80期末 (2023年 1 月26日)	6,198	80	7.2	98.1	4,908
81期末 (2023年 2 月27日)	5,885	80	△ 3.8	99.9	4,830
82期末 (2023年 3 月27日)	5,344	80	△ 7.8	96.3	4,370
83期末 (2023年 4 月26日)	5,452	80	3.5	98.1	4,408
84期末 (2023年 5 月26日)	5,127	80	△ 4.5	98.7	4,047
85期末 (2023年 6 月26日)	5,215	60	2.9	103.0	3,998
86期末 (2023年 7 月26日)	5,592	60	8.4	97.4	4,354
87期末 (2023年 8 月28日)	5,171	60	△ 6.5	99.4	3,988
88期末 (2023年 9 月26日)	4,857	60	△ 4.9	97.6	3,581
89期末 (2023年10月26日)	4,376	60	△ 8.7	98.7	3,183
90期末 (2023年11月27日)	4,857	60	12.4	96.6	3,512
91期末 (2023年12月26日)	5,297	60	10.3	96.9	3,763
92期末 (2024年 1 月26日)	5,044	60	△ 3.6	97.5	3,551
93期末 (2024年 2 月26日)	4,948	60	△ 0.7	98.5	3,320
94期末 (2024年 3 月26日)	4,870	60	△ 0.4	98.0	3,220
95期末 (2024年 4 月26日)	4,532	60	△ 5.7	99.6	2,960
96期末 (2024年 5 月27日)	4,560	60	1.9	98.7	2,869
97期末 (2024年 6 月26日)	4,577	60	1.7	98.7	2,790
98期末 (2024年 7 月26日)	4,776	60	5.7	95.4	2,785
99期末 (2024年 8 月26日)	5,065	60	7.3	99.6	2,868

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

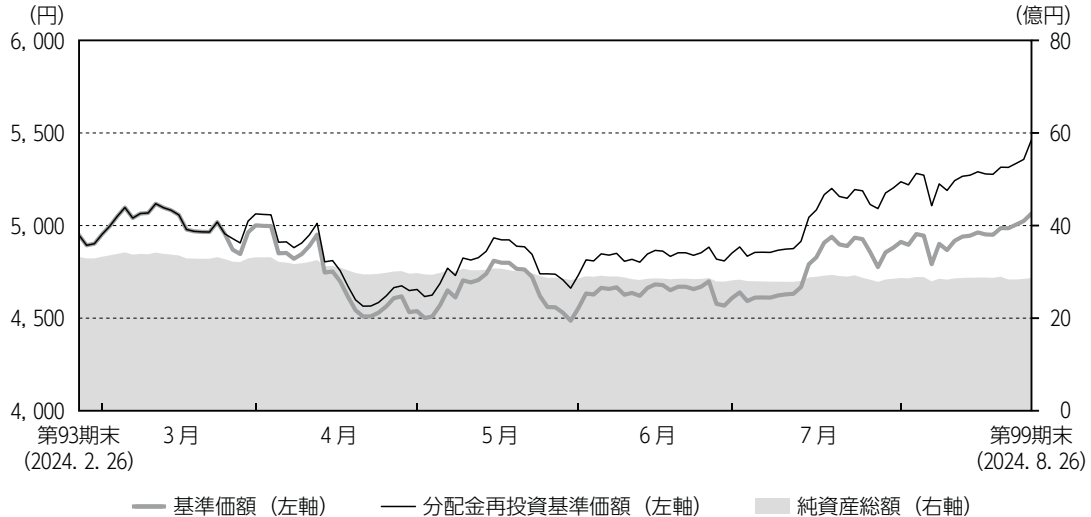
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第94期首：4,948円

第99期末：5,065円（既払分配金360円）

騰落率：10.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 債 入 比 率
		円	騰 落 率	
第94期	(期首) 2024年 2月26日	4,948	—	98.5
	2月末	4,952	0.1	98.6
	(期末) 2024年 3月26日	4,930	△ 0.4	98.0
第95期	(期首) 2024年 3月26日	4,870	—	98.0
	3月末	5,001	2.7	97.9
	(期末) 2024年 4月26日	4,592	△ 5.7	99.6
第96期	(期首) 2024年 4月26日	4,532	—	99.6
	4月末	4,538	0.1	100.1
	(期末) 2024年 5月27日	4,620	1.9	98.7
第97期	(期首) 2024年 5月27日	4,560	—	98.7
	5月末	4,553	△ 0.2	99.0
	(期末) 2024年 6月26日	4,637	1.7	98.7
第98期	(期首) 2024年 6月26日	4,577	—	98.7
	6月末	4,608	0.7	99.4
	(期末) 2024年 7月26日	4,836	5.7	95.4
第99期	(期首) 2024年 7月26日	4,776	—	95.4
	7月末	4,912	2.8	97.9
	(期末) 2024年 8月26日	5,125	7.3	99.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26）

米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首から2024年4月にかけて、CPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、主要な経済指標がおおむね堅調な結果だったことなどを背景に利下げ期待が後退し、軟調な推移となりました。5月から当作成期末にかけては、雇用統計で失業率の上昇が示されたことや、CPIがインフレ率の順調な低下を示したことなどから長期金利が低下し、米国リート市況は堅調に推移しました。また、2024年上半期の決算内容がおおむね堅調であったことも、サポート材料となりました。

米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、2024年4月上旬から中旬にかけて、パウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長を含む複数のFRB高官が利下げに慎重な発言をしたことから、一時軟調に推移しました。また6月以降も、インフレ指標をはじめ発表された経済指標の多くが予想を下振れたことなどを受けて軟調な場面も見られましたが、当作成期を通じて、バンクローンの安定的なインカム収益が下支えとなり、上昇基調で推移しました。

短期金利市況

日銀は、2024年3月の政策委員会・金融政策決定会合で、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みの終了を決定し、その後当作成期において、政策金利である「無担保コールレート（オーバーナイト物）」を0.25%程度に引き上げました。米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を5.25~5.50%に据え置きました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

(ご参考) 「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
GREENEDEN US HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	8.84	2027/12/1	1.1%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.33	2028/5/4	1.1%
MEDLINE BORROWER, LP	バンクローン	米ドル	8.08	2028/10/23	1.0%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	0.9%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	0.9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	8.71	2026/4/6	0.9%
SUNDYNE CORP	バンクローン	米ドル	9.68	2027/3/17	0.8%
OSMOSE HOLDINGS, INC	バンクローン	米ドル	8.71	2028/6/23	0.8%
BMC SOFTWARE, INC.	バンクローン	米ドル	3.75	2031/7/3	0.8%
WEC US HOLDINGS LTD.	バンクローン	米ドル	8.08	2031/1/27	0.7%

(注1) 上記データは2024年7月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2024年 2月27日 ～2024年 3月26日	2024年 3月27日 ～2024年 4月26日	2024年 4月27日 ～2024年 5月27日	2024年 5月28日 ～2024年 6月26日	2024年 6月27日 ～2024年 7月26日	2024年 7月27日 ～2024年 8月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	1.22	1.31	1.30	1.29	1.24	1.17
当期の収益 (円)	57	58	56	58	57	58
当期の収益以外 (円)	2	1	3	1	2	1
翌期繰越分配対象額 (円)	3,275	3,274	3,270	3,269	3,267	3,266

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 57.58円	✓ 58.97円	✓ 56.14円	✓ 58.91円	✓ 57.93円	✓ 58.69円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,230.02	3,230.29	3,230.44	3,230.61	3,230.77	3,230.93
(d) 分配準備積立金	✓ 47.70	✓ 45.08	✓ 43.92	✓ 39.92	✓ 38.72	✓ 36.54
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,335.30	3,334.36	3,330.52	3,329.46	3,327.43	3,326.17
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,275.30	3,274.36	3,270.52	3,269.46	3,267.43	3,266.17

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する
債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実
質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第94期～第99期 (2024. 2. 27～2024. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	30円	0. 617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 789円です。
（投 信 会 社）	(9)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(20)	(0. 411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0. 010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	30	0. 631	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

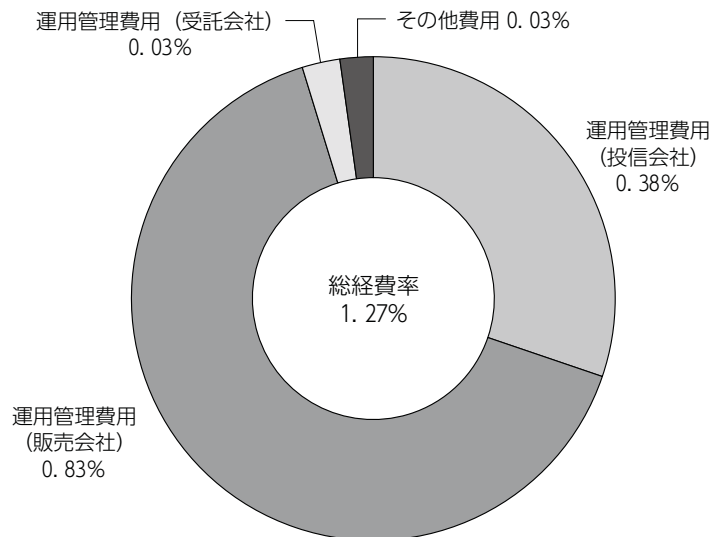
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

決算期			第94期～第99期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 2,676	千アメリカ・ドル 5,474 ()

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

第94期～第99期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 397,057	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 845,905

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	第99期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 33,000	千アメリカ・ドル 19,899	千円 2,856,700	% 99.6	% —	% —	% —	% 99.6

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 99 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 33,000	千アメリカ・ドル 19,899	千円 2,856,700	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年8月26日現在

項 目	第 99 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,856,700	97.1
コール・ローン等、その他	86,343	2.9
投資信託財産総額	2,943,044	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.56円です。

(注3) 第99期末における外貨建純資産（2,858,063千円）の投資信託財産総額（2,943,044千円）に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月26日)、(2024年4月26日)、(2024年5月27日)、(2024年6月26日)、(2024年7月26日)、(2024年8月26日) 現在

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
(A) 資産	6,500,545,035円	6,114,449,503円	5,929,259,184円	5,747,829,847円	5,721,213,810円	5,693,832,136円
コール・ローン等	96,540,473	70,349,476	72,034,940	78,240,971	129,206,283	85,246,172
公社債（評価額）	3,155,628,498	2,949,202,207	2,832,173,962	2,754,290,516	2,655,981,107	2,856,700,440
未収入金	3,244,378,393	3,090,607,376	3,020,459,985	2,914,714,934	2,935,180,446	2,750,787,761
その他未収収益	3,997,671	4,290,444	4,590,297	583,426	845,974	1,097,763
(B) 負債	3,279,931,832	3,154,158,690	3,060,168,089	2,957,395,070	2,936,158,498	2,825,309,730
未払金	3,236,932,889	3,108,967,115	3,008,963,397	2,913,996,041	2,848,102,462	2,773,952,269
未払収益分配金	39,677,672	39,189,415	37,754,370	36,583,058	34,987,737	33,983,142
未払解約金	12,547	2,647,385	10,225,497	3,805,726	50,060,429	14,238,247
未払信託報酬	3,286,920	3,311,008	3,160,098	2,926,110	2,904,471	3,012,693
その他未払費用	21,804	43,767	64,727	84,135	103,399	123,379
(C) 純資産総額（A－B）	3,220,613,203	2,960,290,813	2,869,091,095	2,790,434,777	2,785,055,312	2,868,522,406
元本	6,612,945,402	6,531,569,189	6,292,395,038	6,097,176,470	5,831,289,577	5,663,857,069
次期繰越損益金	△ 3,392,332,199	△ 3,571,278,376	△ 3,423,303,943	△ 3,306,741,693	△ 3,046,234,265	△ 2,795,334,663
(D) 受益権総口数	6,612,945,402口	6,531,569,189口	6,292,395,038口	6,097,176,470口	5,831,289,577口	5,663,857,069口
1万口当り基準価額（C/D）	4,870円	4,532円	4,560円	4,577円	4,776円	5,065円

* 当作成期首における元本額は6,709,670,957円、当作成期間（第94期～第99期）中における追加設定元本額は133,985,879円、同解約元本額は1,179,799,767円です。

* 第99期末の計算口数当りの純資産額は5,065円です。

* 第99期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,795,334,663円です。

■損益の状況

第94期 自2024年2月27日 至2024年3月26日 第96期 自2024年4月27日 至2024年5月27日 第98期 自2024年6月27日 至2024年7月26日
 第95期 自2024年3月27日 至2024年4月26日 第97期 自2024年5月28日 至2024年6月26日 第99期 自2024年7月27日 至2024年8月26日

項目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(A) 配当等収益	41,483,934円	41,905,430円	37,400,340円	38,212,660円	34,448,300円	33,763,597円
受取利息	41,165,134	41,615,669	37,110,336	37,936,311	34,195,891	33,518,867
その他収益	318,995	289,761	290,004	276,349	252,409	244,730
支払利息	△ 195	—	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	△ 50,237,732	△ 219,892,233	20,753,505	11,675,740	119,711,888	166,662,369
売買益	24,414,282	93,998,592	84,352,093	77,690,062	232,616,587	379,921,344
売買損	△ 74,652,014	△ 313,890,825	△ 63,598,588	△ 66,014,322	△ 112,904,699	△ 213,258,975
(C) 信託報酬等	△ 3,406,074	△ 3,383,026	△ 3,223,494	△ 2,991,765	△ 2,967,976	△ 3,075,550
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 12,159,872	△ 181,369,829	54,930,351	46,896,635	151,192,212	197,350,416
(E) 前期繰越損益金	△ 2,162,305,612	△ 2,177,640,841	△ 2,303,101,780	△ 2,207,135,163	△ 2,094,323,254	△ 1,915,336,995
(F) 追加信託差損益金	△ 1,178,189,043	△ 1,173,078,291	△ 1,137,378,144	△ 1,109,920,107	△ 1,068,115,486	△ 1,043,364,942
(配当等相当額)	(2,135,996,186)	(2,109,892,185)	(2,032,725,767)	(1,969,764,521)	(1,883,960,628)	(1,829,955,255)
(売買損益相当額)	(△ 3,314,185,229)	(△ 3,282,970,476)	(△ 3,170,103,911)	(△ 3,079,684,628)	(△ 2,952,076,114)	(△ 2,873,320,197)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 3,352,654,527	△ 3,532,088,961	△ 3,385,549,573	△ 3,270,158,635	△ 3,011,246,528	△ 2,761,351,521
(H) 収益分配金	△ 39,677,672	△ 39,189,415	△ 37,754,370	△ 36,583,058	△ 34,987,737	△ 33,983,142
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,392,332,199	△ 3,571,278,376	△ 3,423,303,943	△ 3,306,741,693	△ 3,046,234,265	△ 2,795,334,663
追加信託差損益金	△ 1,178,189,043	△ 1,173,078,291	△ 1,137,378,144	△ 1,109,920,107	△ 1,068,115,486	△ 1,043,364,942
(配当等相当額)	(2,135,996,186)	(2,109,892,185)	(2,032,725,767)	(1,969,764,521)	(1,883,960,628)	(1,829,955,255)
(売買損益相当額)	(△ 3,314,185,229)	(△ 3,282,970,476)	(△ 3,170,103,911)	(△ 3,079,684,628)	(△ 2,952,076,114)	(△ 2,873,320,197)
分配準備積立金	29,944,084	28,783,416	25,214,978	23,683,785	21,375,979	19,959,769
繰越損益金	△ 2,244,087,240	△ 2,426,983,501	△ 2,311,140,777	△ 2,220,505,371	△ 1,999,494,758	△ 1,771,929,490

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 経費控除後の配当等収益	38,077,860円	38,522,404円	35,327,311円	35,920,968円	33,784,957円	33,245,367円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,135,996,186	2,109,892,185	2,032,725,767	1,969,764,521	1,883,960,628	1,829,955,255
(d) 分配準備積立金	31,543,896	29,450,427	27,642,037	24,345,875	22,578,759	20,697,544
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,205,617,942	2,177,865,016	2,095,695,115	2,030,031,364	1,940,324,344	1,883,898,166
(f) 分配金	39,677,672	39,189,415	37,754,370	36,583,058	34,987,737	33,983,142
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,165,940,270	2,138,675,601	2,057,940,745	1,993,448,306	1,905,336,607	1,849,915,024
(h) 受益権総口数	6,612,945,402口	6,531,569,189口	6,292,395,038口	6,097,176,470口	5,831,289,577口	5,663,857,069口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（毎月分配型）為替ヘッジなし

最近30期の運用実績

決算期	基準価額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
	円	円		%	%	百万円
70期末 (2022年 3 月28日)	9,853	120		8.0	98.8	65,494
71期末 (2022年 4 月26日)	10,507	120		7.9	98.9	68,326
72期末 (2022年 5 月26日)	8,925	120	△	13.9	98.5	57,618
73期末 (2022年 6 月27日)	8,913	120		1.2	98.2	57,333
74期末 (2022年 7 月26日)	9,095	120		3.4	98.0	58,557
75期末 (2022年 8 月26日)	9,434	120		5.0	99.6	61,671
76期末 (2022年 9 月26日)	8,489	120	△	8.7	98.0	55,422
77期末 (2022年10月26日)	8,158	120	△	2.5	98.4	53,580
78期末 (2022年11月28日)	8,199	120		2.0	98.2	53,546
79期末 (2022年12月26日)	7,418	120	△	8.1	98.5	48,715
80期末 (2023年 1 月26日)	7,686	120		5.2	98.3	50,217
81期末 (2023年 2 月27日)	7,721	120		2.0	98.5	51,185
82期末 (2023年 3 月27日)	6,736	120	△	11.2	99.1	45,122
83期末 (2023年 4 月26日)	7,045	120		6.4	98.3	47,648
84期末 (2023年 5 月26日)	6,947	120		0.3	97.5	47,561
85期末 (2023年 6 月26日)	7,290	80		6.1	98.6	50,293
86期末 (2023年 7 月26日)	7,723	80		7.0	99.3	52,226
87期末 (2023年 8 月28日)	7,466	80	△	2.3	98.7	49,786
88期末 (2023年 9 月26日)	7,173	80	△	2.9	98.7	47,532
89期末 (2023年10月26日)	6,565	80	△	7.4	98.3	43,126
90期末 (2023年11月27日)	7,288	80		12.2	96.9	46,426
91期末 (2023年12月26日)	7,643	80		6.0	98.5	47,620
92期末 (2024年 1 月26日)	7,611	80		0.6	99.0	46,604
93期末 (2024年 2 月26日)	7,647	80		1.5	98.3	45,310
94期末 (2024年 3 月26日)	7,630	80		0.8	98.9	43,755
95期末 (2024年 4 月26日)	7,361	80	△	2.5	98.7	40,757
96期末 (2024年 5 月27日)	7,512	80		3.1	99.6	41,127
97期末 (2024年 6 月26日)	7,729	80		4.0	99.1	40,390
98期末 (2024年 7 月26日)	7,838	80		2.4	99.0	39,774
99期末 (2024年 8 月26日)	7,788	80		0.4	99.0	38,957

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

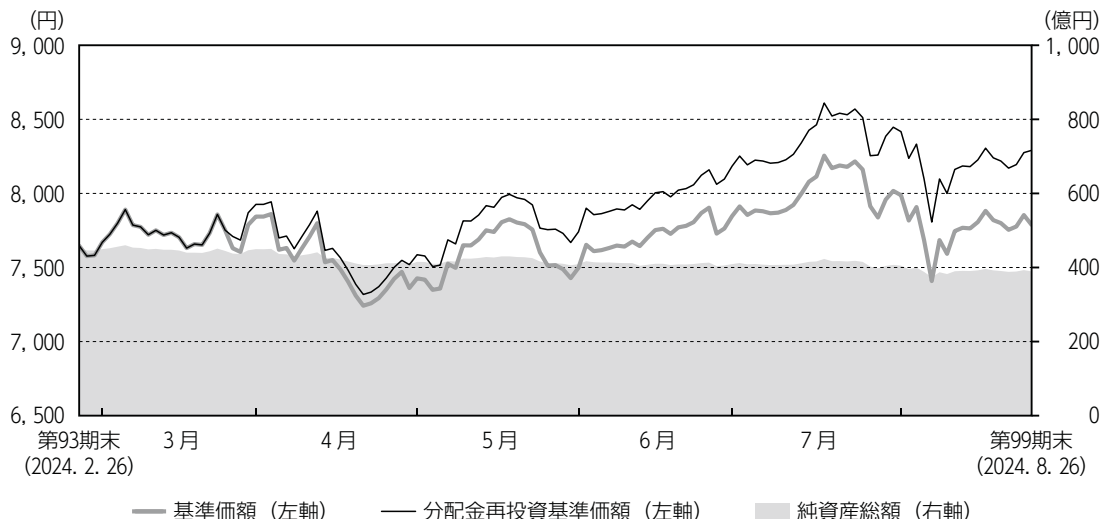
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第94期首：7,647円

第99期末：7,788円（既払分配金480円）

騰落率：8.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		円	騰 落 率	
第94期	(期首) 2024年 2月26日	7,647	—	98.3
	2月末	7,670	0.3	99.4
	(期末) 2024年 3月26日	7,710	0.8	98.9
第95期	(期首) 2024年 3月26日	7,630	—	98.9
	3月末	7,844	2.8	98.9
	(期末) 2024年 4月26日	7,441	△ 2.5	98.7
第96期	(期首) 2024年 4月26日	7,361	—	98.7
	4月末	7,427	0.9	97.7
	(期末) 2024年 5月27日	7,592	3.1	99.6
第97期	(期首) 2024年 5月27日	7,512	—	99.6
	5月末	7,498	△ 0.2	98.8
	(期末) 2024年 6月26日	7,809	4.0	99.1
第98期	(期首) 2024年 6月26日	7,729	—	99.1
	6月末	7,847	1.5	99.4
	(期末) 2024年 7月26日	7,918	2.4	99.0
第99期	(期首) 2024年 7月26日	7,838	—	99.0
	7月末	7,988	1.9	99.1
	(期末) 2024年 8月26日	7,868	0.4	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首から2024年4月にかけて、C P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、主要な経済指標がおおむね堅調な結果だったことなどを背景に利下げ期待が後退し、軟調な推移となりました。5月から当作成期末にかけては、雇用統計で失業率の上昇が示されたことや、C P Iがインフレ率の順調な低下を示したことなどから長期金利が低下し、米国リート市況は堅調に推移しました。また、2024年上半期の決算内容がおおむね堅調であったことも、サポート材料となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、2024年4月上旬から中旬にかけて、パウエルF R B（米国連邦準備制度理事会）議長を含む複数のF R B高官が利下げに慎重な発言をしたことから、一時軟調に推移しました。また6月以降も、インフレ指標をはじめ発表された経済指標の多くが予想を下振れたことなどを受けて軟調な場面も見られましたが、当作成期を通じて、バンクローンの安定的なインカム収益が下支えとなり、上昇基調で推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、2024年3月に日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、当作成期首より円安基調となりました。その後は、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし7月に入ると、日銀が月内の金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅に円高米ドル安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（ご参考）「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
GREENEDEN US HOLDINGS I LLC	バンクローン	米ドル	8.84	2027/12/1	1.1%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.33	2028/5/4	1.1%
MEDLINE BORROWER, LP	バンクローン	米ドル	8.08	2028/10/23	1.0%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	0.9%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	0.9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	8.71	2026/4/6	0.9%
SUNDYNE CORP	バンクローン	米ドル	9.68	2027/3/17	0.8%
OSMOSE HOLDINGS, INC	バンクローン	米ドル	8.71	2028/6/23	0.8%
BMC SOFTWARE, INC.	バンクローン	米ドル	3.75	2031/7/3	0.8%
WEC US HOLDINGS LTD.	バンクローン	米ドル	8.08	2031/1/27	0.7%

(注1) 上記データは2024年7月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2024年2月27日 ～2024年3月26日	2024年3月27日 ～2024年4月26日	2024年4月27日 ～2024年5月27日	2024年5月28日 ～2024年6月26日	2024年6月27日 ～2024年7月26日	2024年7月27日 ～2024年8月26日
当期分配金(税込み) (円)	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率 (%)	1.04	1.08	1.05	1.02	1.01	1.02
当期の収益 (円)	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,121	3,134	3,145	3,166	3,181	3,191

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 89.98円	✓ 93.21円	✓ 91.13円	✓ 100.49円	✓ 94.83円	✓ 89.94円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,734.20	2,736.49	2,741.24	2,742.21	2,744.24	2,745.42
(d) 分配準備積立金	376.86	384.87	393.44	403.67	422.42	436.17
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,201.05	3,214.58	3,225.83	3,246.38	3,261.49	3,271.54
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,121.05	3,134.58	3,145.83	3,166.38	3,181.49	3,191.54

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M
トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第94期～第99期 (2024. 2. 27～2024. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	48円	0. 618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7, 723円です。
（投 信 会 社）	(15)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(32)	(0. 411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0. 008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	48	0. 628	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

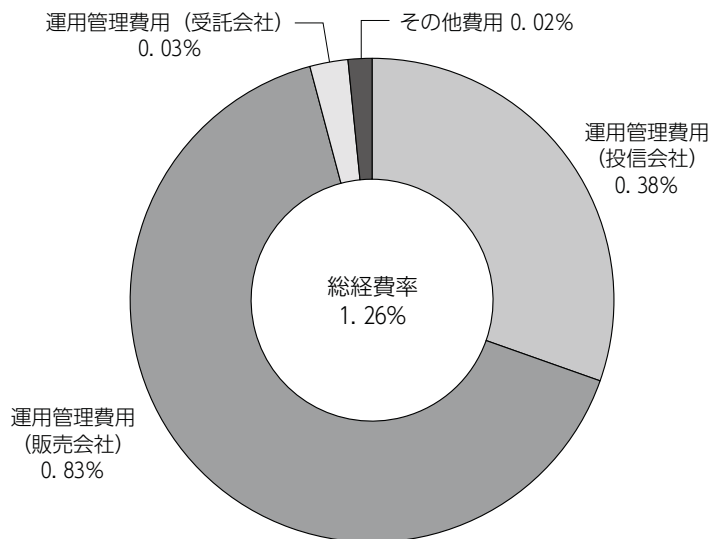
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

■売買および取引の状況

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

決算期			第94期～第99期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 8,074	千アメリカ・ドル 49,042 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

第94期～第99期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 1,216,237	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 7,563,527

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
		千アメリカ・ドル	千円			%	%	%
アメリカ	千アメリカ・ドル 445,320	千アメリカ・ドル 268,527	千円 38,549,873	% 99.0	% —	% —	% —	% 99.0

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 99 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 445,320	千アメリカ・ドル 268,527	千円 38,549,873	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年8月26日現在

項 目	第 99 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	38,549,873	97.7
コール・ローン等、その他	890,047	2.3
投資信託財産総額	39,439,921	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.56円です。

(注3) 第99期末における外貨建純資産（38,564,082千円）の投資信託財産総額（39,439,921千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月26日)、(2024年4月26日)、(2024年5月27日)、(2024年6月26日)、(2024年7月26日)、(2024年8月26日) 現在

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
(A)資産	44,316,302,188円	41,725,820,188円	41,736,864,747円	40,998,098,449円	40,342,328,441円	39,439,921,347円
コール・ローン等	1,014,034,617	1,456,575,810	731,198,535	958,839,025	951,477,081	874,431,888
公社債（評価額）	43,252,783,461	40,215,795,270	40,948,165,451	40,031,206,743	39,379,020,801	38,549,873,938
その他未収収益	49,484,110	53,449,108	57,500,761	8,052,681	11,830,559	15,615,521
(B)負債	560,606,386	968,154,261	609,739,891	607,110,158	567,640,450	482,053,476
未払収益分配金	458,788,118	442,965,873	437,993,197	418,072,822	405,962,715	400,198,263
未払解約金	57,524,464	479,668,566	127,000,287	146,377,659	118,710,917	39,223,263
未払信託報酬	44,122,417	45,168,972	44,205,852	41,934,079	42,055,149	41,533,446
その他未払費用	171,387	350,850	540,555	725,598	911,669	1,098,504
(C)純資産総額（A－B）	43,755,695,802	40,757,665,927	41,127,124,856	40,390,988,291	39,774,687,991	38,957,867,871
元本	57,348,514,807	55,370,734,140	54,749,149,632	52,259,102,837	50,745,339,382	50,024,782,899
次期繰越損益金	△ 13,592,819,005	△ 14,613,068,213	△ 13,622,024,776	△ 11,868,114,546	△ 10,970,651,391	△ 11,066,915,028
(D)受益権総口数	57,348,514,807口	55,370,734,140口	54,749,149,632口	52,259,102,837口	50,745,339,382口	50,024,782,899口
1万口当り基準価額（C/D）	7,630円	7,361円	7,512円	7,729円	7,838円	7,788円

* 当作成期首における元本額は59,252,995,711円、当作成期間（第94期～第99期）中における追加設定元本額は1,589,377,257円、同解約元本額は10,817,590,069円です。

* 第99期末の計算口数当りの純資産額は7,788円です。

* 第99期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,066,915,028円です。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

■損益の状況

	第94期 自2024年2月27日 第95期 自2024年3月27日	至2024年3月26日 至2024年4月26日	第96期 自2024年4月27日 第97期 自2024年5月28日	至2024年5月27日 至2024年6月26日	第98期 自2024年6月27日 第99期 自2024年7月27日	至2024年7月26日 至2024年8月26日
項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(A) 配当等収益	561,321,697円	561,966,962円	516,685,209円	539,597,471円	502,709,896円	492,079,552円
受取利息	557,105,478	558,148,952	512,720,137	535,760,898	499,047,102	488,332,746
その他収益金	4,218,303	3,818,010	3,965,072	3,836,573	3,662,794	3,746,806
支払利息	△ 2,084	—	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	△ 158,415,617	△ 1,557,477,696	790,651,734	1,054,714,679	496,530,039	△ 301,473,711
売買益	296,141,329	1,284,473,138	819,682,632	1,080,324,639	1,891,905,435	2,379,485,208
売買損	△ 454,556,946	△ 2,841,950,834	△ 29,030,898	△ 25,609,960	△ 1,395,375,396	△ 2,680,958,919
(C) 信託報酬等	△ 45,257,457	△ 45,825,613	△ 44,867,779	△ 42,576,211	△ 42,699,473	△ 42,139,699
(D) 当期損益金 (A + B + C)	357,648,623	△ 1,041,336,347	1,262,469,164	1,551,735,939	956,540,462	148,466,142
(E) 前期繰越損益金	△ 8,952,158,592	△ 8,696,420,098	△ 9,949,050,730	△ 8,689,948,194	△ 7,307,246,455	△ 6,644,272,994
(F) 追加信託差損益金	△ 4,539,520,918	△ 4,432,345,895	△ 4,497,450,013	△ 4,311,829,469	△ 4,213,982,683	△ 4,170,909,913
(配当等相当額)	(15,680,269,912)	(15,152,189,069)	(15,008,106,632)	(14,330,590,408)	(13,925,745,591)	(13,733,929,560)
(売買損益相当額)	(△ 20,219,790,830)	(△ 19,584,534,964)	(△ 19,505,556,645)	(△ 18,642,419,877)	(△ 18,139,728,274)	(△ 17,904,839,473)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 13,134,030,887	△ 14,170,102,340	△ 13,184,031,579	△ 11,450,041,724	△ 10,564,688,676	△ 10,666,716,765
(H) 収益分配金	△ 458,788,118	△ 442,965,873	△ 437,993,197	△ 418,072,822	△ 405,962,715	△ 400,198,263
次期繰越損益金 (G + H)	△ 13,592,819,005	△ 14,613,068,213	△ 13,622,024,776	△ 11,868,114,546	△ 10,970,651,391	△ 11,066,915,028
追加信託差損益金	△ 4,539,520,918	△ 4,432,345,895	△ 4,497,450,013	△ 4,311,829,469	△ 4,213,982,683	△ 4,170,909,913
(配当等相当額)	(15,680,269,912)	(15,152,189,069)	(15,008,106,632)	(14,330,590,408)	(13,925,745,591)	(13,733,929,560)
(売買損益相当額)	(△ 20,219,790,830)	(△ 19,584,534,964)	(△ 19,505,556,645)	(△ 18,642,419,877)	(△ 18,139,728,274)	(△ 17,904,839,473)
分配準備積立金	2,218,539,238	2,204,260,636	2,215,060,944	2,216,664,591	2,218,873,249	2,231,704,368
繰越損益金	△ 11,271,837,325	△ 12,384,982,954	△ 11,339,635,707	△ 9,772,949,668	△ 8,975,541,957	△ 9,127,709,483

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 経費控除後の配当等収益	516,064,240円	516,141,349円	498,953,463円	525,185,424円	481,227,791円	449,939,853円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	15,680,269,912	15,152,189,069	15,008,106,632	14,330,590,408	13,925,745,591	13,733,929,560
(d) 分配準備積立金	2,161,263,116	2,131,085,160	2,154,100,678	2,109,551,989	2,143,608,173	2,181,962,778
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	18,357,597,268	17,799,415,578	17,661,160,773	16,965,327,821	16,550,581,555	16,365,832,191
(f) 分配金	458,788,118	442,965,873	437,993,197	418,072,822	405,962,715	400,198,263
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	17,898,809,150	17,356,449,705	17,223,167,576	16,547,254,999	16,144,618,840	15,965,633,928
(h) 受益権総口数	57,348,514,807口	55,370,734,140口	54,749,149,632口	52,259,102,837口	50,745,339,382口	50,024,782,899口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金（税込み）	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
13期末 (2022年 8月26日)	円 10,074	円 300	△	7.7%	% 98.5	百万円 946
14期末 (2023年 2月27日)	8,572	200	△	12.9	100.1	937
15期末 (2023年 8月28日)	8,041	100	△	5.0	99.6	756
16期末 (2024年 2月26日)	8,169	100		2.8	97.9	677
17期末 (2024年 8月26日)	8,954	50		10.2	99.6	572

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

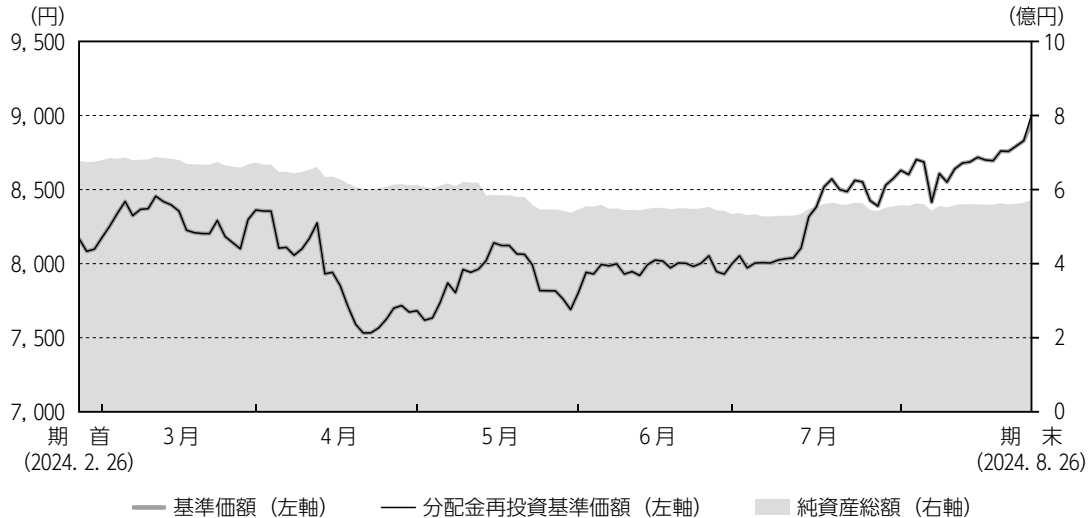
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当完成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：8,169円

期末：8,954円（分配金50円）

騰落率：10.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2024年 2月26日	8,169	—	97.9
2月末	8,178	0.1	97.9
3月末	8,362	2.4	98.5
4月末	7,682	△ 6.0	100.9
5月末	7,804	△ 4.5	98.9
6月末	7,999	△ 2.1	99.1
7月末	8,629	5.6	97.9
(期 末) 2024年 8月26日	9,004	10.2	99.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26）

米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首から2024年4月にかけて、CPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、主要な経済指標がおおむね堅調な結果だったことなどを背景に利下げ期待が後退し、軟調な推移となりました。5月から当作成期末にかけては、雇用統計で失業率の上昇が示されたことや、CPIがインフレ率の順調な低下を示したことなどから長期金利が低下し、米国リート市況は堅調に推移しました。また、2024年上半期の決算内容がおおむね堅調であったことも、サポート材料となりました。

米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、2024年4月上旬から中旬にかけて、パウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長を含む複数のFRB高官が利下げに慎重な発言をしたことから、一時軟調に推移しました。また6月以降も、インフレ指標をはじめ発表された経済指標の多くが予想を下振れたことなどを受けて軟調な場面も見られましたが、当作成期を通じて、バンクローンの安定的なインカム収益が下支えとなり、上昇基調で推移しました。

短期金利市況

日銀は、2024年3月の政策委員会・金融政策決定会合で、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みの終了を決定し、その後当作成期において、政策金利である「無担保コールレート（オーバーナイト物）」を0.25%程度に引き上げました。米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を5.25~5.50%に据え置きました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

（ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
GREENEDEN US HOLDINGS I LLC	バンクローン	米ドル	8.84	2027/12/1	1.1%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.33	2028/5/4	1.1%
MEDLINE BORROWER, LP	バンクローン	米ドル	8.08	2028/10/23	1.0%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	0.9%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	0.9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	8.71	2026/4/6	0.9%
SUNDYNE CORP	バンクローン	米ドル	9.68	2027/3/17	0.8%
OSMOSE HOLDINGS, INC	バンクローン	米ドル	8.71	2028/6/23	0.8%
BMC SOFTWARE, INC.	バンクローン	米ドル	3.75	2031/7/3	0.8%
WEC US HOLDINGS LTD.	バンクローン	米ドル	8.08	2031/1/27	0.7%

(注1) 上記データは2024年7月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2024年2月27日 ～2024年8月26日	
当期分配金（税込み）	（円）	50
対基準価額比率	（％）	0.56
当期の収益	（円）	50
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	6,205

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 552.09円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	3,313.32
(d) 分配準備積立金	2,390.37
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	6,255.79
(f) 分配金	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	6,205.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 2. 27～2024. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	50円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,158円です。
（投 信 会 社）	(16)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.021	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	52	0.639	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

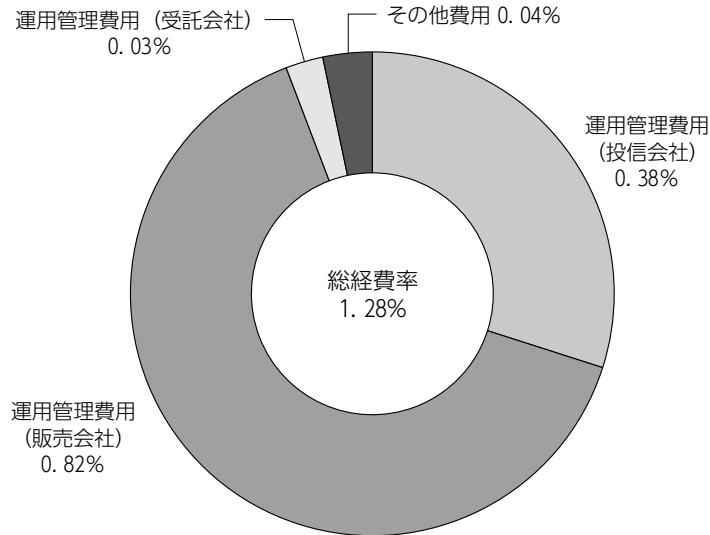
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.28%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

■売買および取引の状況

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券 475	1,092 ()

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

当		期	
買付	金額	売付	金額
銘柄	千円	銘柄	千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	69,906	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	170,576

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	評価額		当 期 末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 6,580	千アメリカ・ドル 3,967	千円 569,608	% 99.6	% —	% —	% —	% 99.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	6,580	3,967	569,608	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	569,608	97.6
コール・ローン等、その他	13,943	2.4
投資信託財産総額	583,552	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(569,756千円)の投資信託財産総額(583,552千円)に対する比率は、97.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	1,131,933,589円
コール・ローン等	13,943,892
公社債（評価額）	569,608,754
未収入金	548,380,943
(B)負債	559,777,450
未払金	552,786,912
未払収益分配金	3,194,892
未払解約金	107,322
未払信託報酬	3,664,094
その他未払費用	24,230
(C)純資産総額（A－B）	572,156,139
元本	638,978,448
次期繰越損益金	△ 66,822,309
(D)受益権総口数	638,978,448口
1万口当り基準価額（C／D）	8,954円

* 期首における元本額は829,357,932円、当作成期間中における追加設定元本額は6,644,147円、同解約元本額は197,023,631円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,954円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は66,822,309円です。

■損益の状況

当期 自2024年2月27日 至2024年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	37,783,747円
受取利息	37,476,345
その他収益金	307,427
支払利息	△ 25
(B)有価証券売買損益	19,391,283
売買益	100,345,007
売買損	△ 80,953,724
(C)信託報酬等	△ 3,792,767
(D)当期損益金（A＋B＋C）	53,382,263
(E)前期繰越損益金	△ 133,139,507
(F)追加信託差損益金	16,129,827
(配当等相当額)	(211,714,340)
(売買損益相当額)	(△ 195,584,513)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 63,627,417
(H)収益分配金	△ 3,194,892
次期繰越損益金（G＋H）	△ 66,822,309
追加信託差損益金	16,129,827
(配当等相当額)	(211,714,340)
(売買損益相当額)	(△ 195,584,513)
分配準備積立金	184,822,281
繰越損益金	△ 267,774,417

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	35,277,487円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	211,714,340
(d) 分配準備積立金	152,739,686
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	399,731,513
(f) 分配金	3,194,892
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	396,536,621
(h) 受益権総口数	638,978,448口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）

50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
13期末 (2022年 8月26日)	円 12,887	円 350	% 10.3	% 98.8	百万円 5,379
14期末 (2023年 2月27日)	11,228	350	△ 10.2	98.6	4,336
15期末 (2023年 8月28日)	11,442	350	5.0	99.3	4,296
16期末 (2024年 2月26日)	12,164	350	9.4	99.4	3,940
17期末 (2024年 8月26日)	12,833	350	8.4	98.7	3,526

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

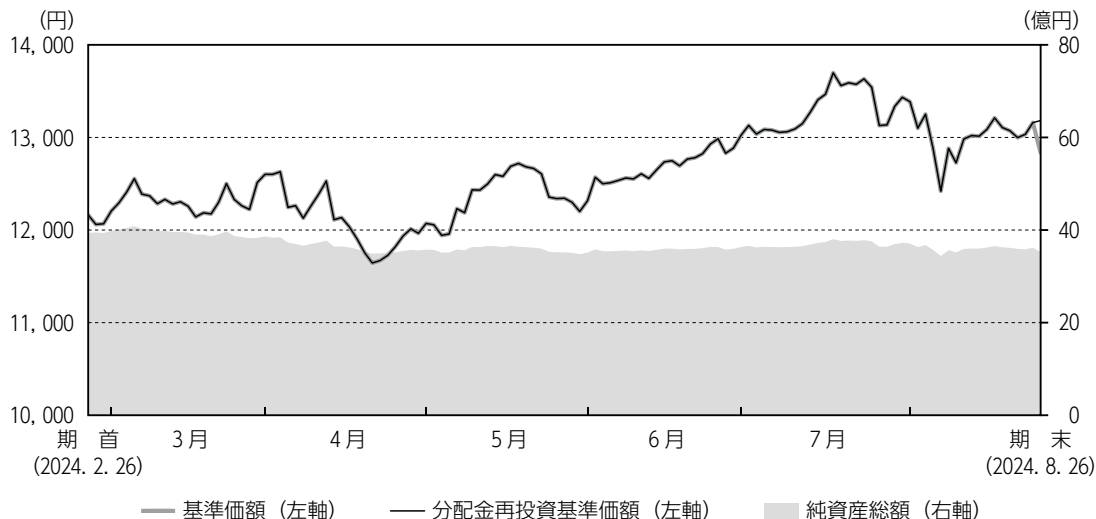
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：12,164円

期末：12,833円（分配金350円）

騰落率：8.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2024年 2月26日	円	%	%
	12,164	—	99.4
2月末	12,206	0.3	98.7
3月末	12,602	3.6	97.9
4月末	12,071	△ 0.8	98.4
5月末	12,316	1.2	99.0
6月末	13,024	7.1	99.0
7月末	13,385	10.0	98.5
(期 末) 2024年 8月26日	13,183	8.4	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首から2024年4月にかけて、C P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、主要な経済指標がおおむね堅調な結果だったことなどを背景に利下げ期待が後退し、軟調な推移となりました。5月から当作成期末にかけては、雇用統計で失業率の上昇が示されたことや、C P Iがインフレ率の順調な低下を示したことなどから長期金利が低下し、米国リート市況は堅調に推移しました。また、2024年上半期の決算内容がおおむね堅調であったことも、サポート材料となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、2024年4月上旬から中旬にかけて、パウエルF R B（米国連邦準備制度理事会）議長を含む複数のF R B高官が利下げに慎重な発言をしたことから、一時軟調に推移しました。また6月以降も、インフレ指標をはじめ発表された経済指標の多くが予想を下振れたことなどを受けて軟調な場面も見られましたが、当作成期を通じて、バンクローンの安定的なインカム収益が下支えとなり、上昇基調で推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、2024年3月に日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、当作成期首より円安基調となりました。その後は、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし7月に入ると、日銀が月内の金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅に円高米ドル安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2024. 2. 27 ~ 2024. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（ご参考）「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
GREENEDEN US HOLDINGS I LLC	バンクローン	米ドル	8.84	2027/12/1	1.1%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.33	2028/5/4	1.1%
MEDLINE BORROWER, LP	バンクローン	米ドル	8.08	2028/10/23	1.0%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	0.9%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	0.9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	8.71	2026/4/6	0.9%
SUNDYNE CORP	バンクローン	米ドル	9.68	2027/3/17	0.8%
OSMOSE HOLDINGS, INC	バンクローン	米ドル	8.71	2028/6/23	0.8%
BMC SOFTWARE, INC.	バンクローン	米ドル	3.75	2031/7/3	0.8%
WEC US HOLDINGS LTD.	バンクローン	米ドル	8.08	2031/1/27	0.7%

(注1) 上記データは2024年7月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2024年2月27日 ～2024年8月26日	
当期分配金（税込み）	(円)	350
対基準価額比率	(%)	2.65
当期の収益	(円)	350
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	7,076

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	840.03円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		3,988.46
(d) 分配準備積立金		2,598.10
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		7,426.60
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		7,076.60

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M
トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 2. 27~2024. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	78円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,620円です。
（投 信 会 社）	(24)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(52)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	80	0.631	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

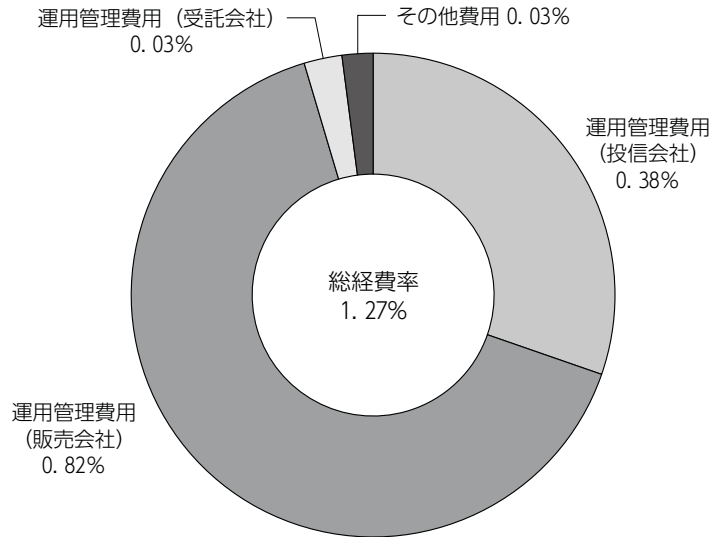
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジなし

■売買および取引の状況

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		944	4,036
		(—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2024年2月27日から2024年8月26日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	145,118	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	615,617

(注1) 金額は受渡し代金（経過利分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	評価額		当 組入比率	期 うちBB格以下 組入比率	末 残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 40,190	千アメリカ・ドル 24,234	千円 3,479,114	% 98.7	% —	% —	% —	% 98.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	40,190	24,234	3,479,114	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,479,114	94.8
コール・ローン等、その他	189,706	5.2
投資信託財産総額	3,668,820	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,491,510千円)の投資信託財産総額(3,668,820千円)に対する比率は、95.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	3,668,820,889円
コール・ローン等	189,706,020
公社債（評価額）	3,479,114,869
(B)負債	142,581,996
未払収益分配金	96,172,919
未払解約金	23,519,820
未払信託報酬	22,738,422
その他未払費用	150,835
(C)純資産総額（A－B）	3,526,238,893
元本	2,747,797,702
次期繰越損益金	778,441,191
(D)受益権総口数	2,747,797,702口
1万口当り基準価額（C／D）	12,833円

*期首における元本額は3,239,534,092円、当作成期間中における追加設定元本額は61,195,541円、同解約元本額は552,931,931円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,833円です。

■損益の状況

当期 自2024年2月27日 至2024年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	250,028,610円
受取利息	248,069,508
その他収益金	1,959,346
支払利息	△ 244
(B)有価証券売買損益	52,286,200
売買益	216,450,345
売買損	△ 164,164,145
(C)信託報酬等	△ 23,220,686
(D)当期損益金（A＋B＋C）	279,094,124
(E)前期繰越損益金	219,106,523
(F)追加信託差損益金	376,413,463
(配当等相当額)	(1,095,950,603)
(売買損益相当額)	(△ 719,537,140)
(G)合計（D＋E＋F）	874,614,110
(H)収益分配金	△ 96,172,919
次期繰越損益金（G＋H）	778,441,191
追加信託差損益金	376,413,463
(配当等相当額)	(1,095,950,603)
(売買損益相当額)	(△ 719,537,140)
分配準備積立金	848,558,509
繰越損益金	△ 446,530,781

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	230,825,103円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,095,950,603
(d) 分配準備積立金	713,906,325
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,040,682,031
(f) 分配金	96,172,919
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,944,509,112
(h) 受益権総口数	2,747,797,702口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	350円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。